中型試験炉の材料照射・放射化分析についての勉強会

　　2021年8月20日（金）13:30～16:30 オンライン開催

［テーマ］中型試験炉における材料照射利用に向けた勉強会

［目的］

　2016年12月に政府方針として、将来的に「もんじゅサイトに新たな試験研究炉を設置し、我が国の今後の原子力研究や人材育成を支える基盤となる中核的拠点となるよう位置付ける」ことが示された。文部科学省は2017年度より設置すべき炉型等の概念設計に向けた調査を実施した。検討の結果、西日本における原子力の研究開発・人材育成の中核的拠点として機能し、地元貢献に資するものと位置付けられた。また、炉型は中性子ビーム利用を主目的とした「中出力炉（出力１万kw未満）」に絞り込み、2020年度より概念設計に着手し、2022年度中に詳細設計を開始する予定である。

一方、西日本での原子力研究を支えてきた京都大学複合研の京大原子炉KURは2026年に使用済燃料引き取りにかかる使用期限を迎え廃炉段階に移行する予定である。またJMTR廃炉やノルウエィハルデン炉の業務停止による中性子照射による材料照射場が失われる現状で、中型炉における材料照射場を利活用した材料照射・照射利用による研究開発を振興していく必要がある。

このため中型炉における材料照射場としての仕様や利用のあり方について理解し、現実的な研究・教育を検討していくことが重要である。本勉強会では中型試験炉であるKURやJRR3の材料照射としての機能や照射試験や放射化分析などの利用経験について分かりやすく解説することで、照射場としての中型試験炉の利用を深め、もんじゅサイト試験研究炉の利活用に対する詳細設計に向けた提案などへのきっかけとなる話題を提供したい。

［参加者］　100名以内

［参加料］　無料

［プログラム］

開会挨拶およびアナウンス（13:30～13:40）　座長：（TEPCO）兒玉光弘　氏

(1)　開会挨拶、（5分）（TEPCO）兒玉光弘　氏

(2)　京都大学研究用原子炉（KUR)の現状と付属設備の紹介、（30分）（京大複合研）木野村淳　先生

京大炉の基本情報（仕様、運営方法）や材料照射に関わる照射設備や附属設備について紹介いただく。

(3)　京大炉における材料照射研究、（30分）（京大複合研）義家敏正先生

長年京大炉で行われてきた材料照射研究を中心に、炉内照射孔での照射実験や精密照射制御管を用いた材料照射研究についてご紹介いただく。

(4)　京大炉での放射化分析、（30分）（京大複合研）　高宮幸一先生

京大炉における同位体製造やその利用を中心とした核化学研究や中性子放射化法を用いた微量元素分析についてご紹介いただく。

(5)　JRR-3照射利用設備の概要、（30分）（JAEA）　加藤友章氏

JRR-3の材料照射設備の仕様やその利用・運営方法とその経験についてご紹介いただき、中型炉での材料照射利用研究の現状についてお話しいただく。

-休　憩-　（10分）

(6) 自由討論（意見交換）（40分）司会：（福井大学）福元謙一　氏

(7) 閉会挨拶（5分）（福井大学）福元謙一　氏

閉会（16:30）

［参加申込方法］

開催案内の「参加フォーム」に必要事項をご記入の上、下記アドレスへ送信をお願いします。参加申込者には、申込受付の返信と後日、参加のための会議システムURLをメールで送付します。

日本原子力学会 材料部会

中型試験炉の材料照射・放射化分析についての勉強会事務局

斎藤　滋（ JAEA ）　saito.shigeru@jaea.go.jp

外山　健（東北大）　t.toyama@tohoku.ac.jp

令和3年8月20日開催

「中型試験炉の材料照射・放射化分析についての勉強会」

参加申込書

日本原子力学会材料部会　御中　　　　　　　　　　　　　　令和3年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 参加者ご氏名 |  |
| ふりがな |  |
| E-mailアドレス |  |
| 参加者ご所属 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 電話 |  |
| WebEXでの会議経験 | * 有　　　□無 |